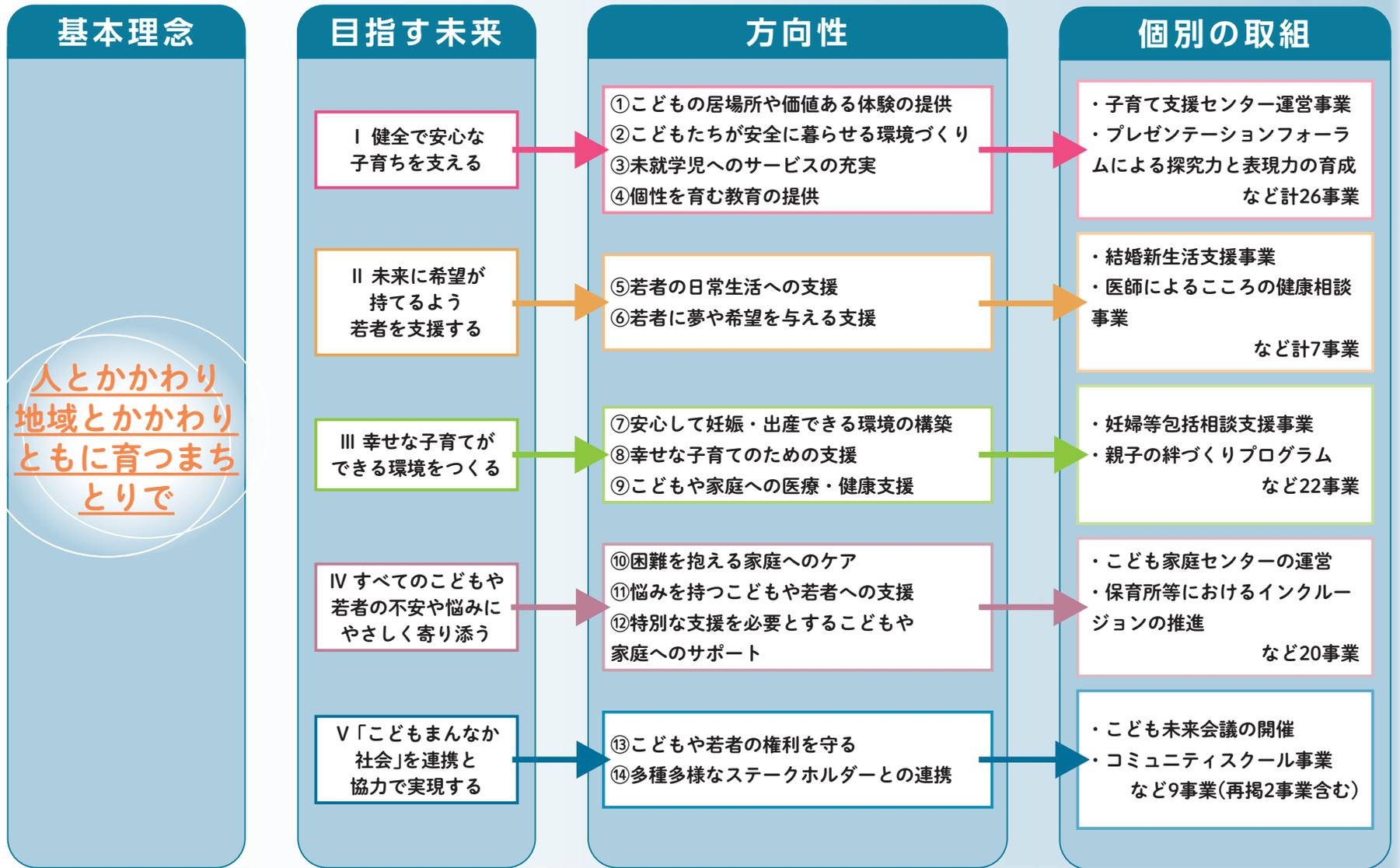


取手市子ども計画の政策体系

こども大綱で定める「こども施策に関する重要事項」、「こども施策を推進するために必要な事項」に鑑み、こどもから若者、子育て世帯へとそれぞれのライフステージに沿って政策体系を構築しました。「目指す未来」や「方向性」といったビジョンを各課で共有しながら取組を進めていくことで、全庁一丸となって「こどもまんなか社会」の実現を目指します。



みんなで作る こどもまんなか社会

これまで大人が中心となってきた社会を「こどもまんなか社会」へと変えていくためには、こどもや若者自身の意見を聴き、その声を大切に、何が最も良いことか、幸せにつながるかを一緒に考えていくことが大切です。今後も幅広い年代のこどもや若者が安心して自由に意見を伝えることができる場や機会をつくり、それぞれが、自分の意見を持つためのさまざまな取組を進めていきます。

こども政策プロモーション動画 作りました

「こどもや若者の声が尊重される社会を目指す」そんな気持ちを込めて、東京藝術大学取手校地で学ぶアーティスト奥野智明さんの企画・映像制作によりプロモーション動画を作成しました。動画作成にあたって開催した市内高校生とのワークショップの中で作ったアイロンビーズのキャラクターに乗せて、こどもや若者が考える「話を聞く」ことについて改めて考えるアニメーション動画ができました。



こども政策
プロモーション動画



市ホーム
ページ



「やさしい版 取手市子ども計画」も作りました

「こどもまんなか」社会を実現させるためには、行政だけではなく、企業や地域、そして何よりこどもや若者といった当事者の皆さんと未来を共有することが大切です。市の目指す方向性を分かりやすく、より多くの方に伝わるよう、イラストや写真を多く使用した計画としました。併せてこどもでも分かりやすい「やさしい版 取手市子ども計画」も作成しました。



市ホーム
ページ



市民意見公募(パブリックコメント)結果

▶12人から、12件(25項目)の意見がありました。寄せられた意見とそれに対する市の考え方は、以下の場所か市ホームページでご覧になれます。

公表場所 こども政策課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、各公民館、各公立保育所、各公立子育て支援センター

公表期間 6月30日(月)まで

市ホーム
ページ

